

テクノプロ・グループ決算説明資料 (2017年6月期 第3四半期)

テクノプロ・ホールディングス株式会社

2017/4/28

目次

	Page
I : 業績概要	2
II : KPI分析	6
i : 技術者数	6
ii : 売上単価	10
III : 配当予想	11

* 本説明資料では、第3四半期連結累計期間を「3Q累計」、第3四半期連結会計期間を「3Q」と記載
会計数値について、単位未満は切捨処理にて記載
KPIについては「その他」事業分野を除く数値を記載

2017年6月期 第3四半期の業績概要

- 第3四半期（1月-3月）は稼働日減（前年同期比△0.8日）の影響を受けたものの、第3四半期累計期間での売上高・営業利益は想定以上の進捗。
- 業績好調も税効果が変化、見積実効税率が上昇するため、2016年7月29日発表の業績予想を据え置き。

(百万円：切捨)

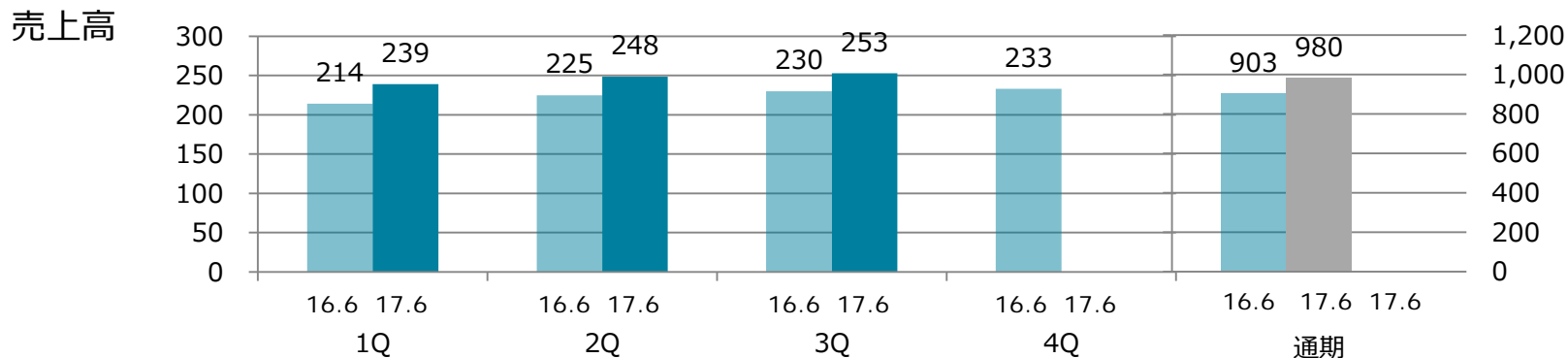
項目	四半期					通期				
	16.6 3Q累計 (実績)	進捗率	17.6 3Q累計 (実績)	進捗率	前年同期比	17.6 3Q (実績)	前年同期比	16.6 通期 (実績)	17.6 通期 (予想)	前年比
売上高*	67,013	74%	74,141	76%	10.6%	25,330	10.0%	90,323	98,000	+8.5%
売上総利益	15,991	75%	17,447	75%	9.1%	5,932	6.9%	21,328	23,200	+8.8%
売上総利益率	23.9%		23.5%			23.4%		23.6%	23.7%	
販売費及び一般管理費	9,349	73%	10,110	72%	8.1%	3,447	7.8%	12,831	14,100	+9.9%
対売上高比率	14.0%		13.6%			13.6%		14.2%	14.4%	
営業利益	6,679	79%	7,407	81%	10.9%	2,505	7.3%	8,494	9,100	+7.1%
営業利益率	10.0%		10.0%			9.9%		9.4%	9.3%	
税引前当期（四半期）利益	6,437	81%	7,341	82%	14.0%	2,483	9.9%	7,920	9,000	+13.6%
当期（四半期）利益**	6,205	84%	5,873	76%	△5.4%	1,775	△16.4%	7,359	7,700	+4.6%
1株当たり当期利益（円）	182.11	-	171.66	-	-	-	-	215.80	225.05	-
1株当たり配当金（予）（円）	-	-	-	-	-	-	-	111.52	112.53	-

* 本説明資料では、売上収益を「売上高」と記載

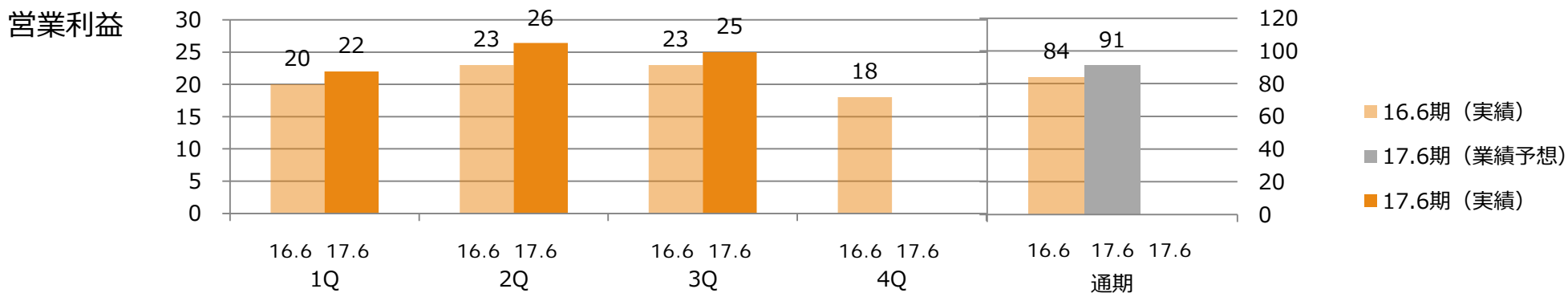
** 本説明資料では、非支配持分控除後の親会社の所有者に帰属する当期利益を「当期（四半期）利益」と記載

四半期推移

- 通期業績予想に対する進捗率は、売上高76%、営業利益81%と前年同期を上回るペース。
- 売上総利益率は、外注費の上昇の影響により、0.3%減少。
- 販管費は効率改善により、売上高比率は13%台を維持。



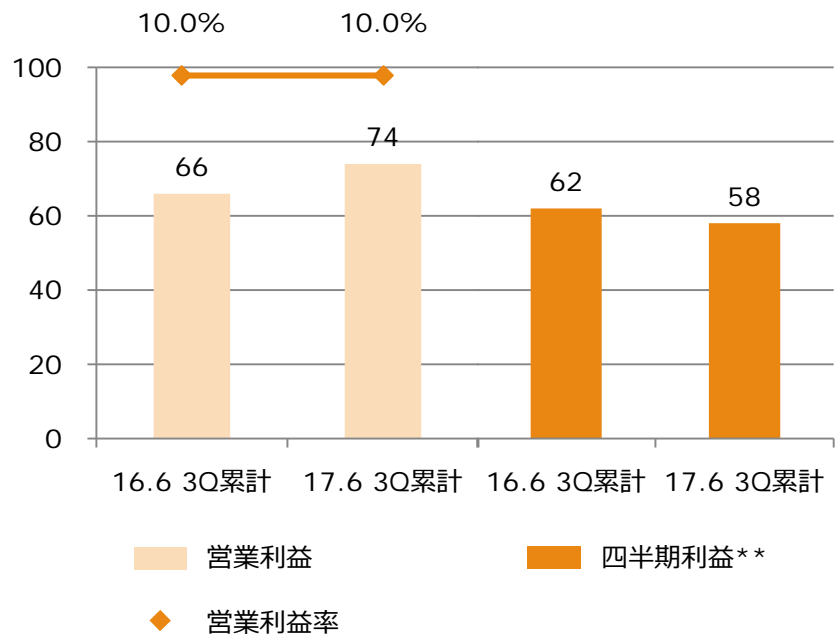
通期売上高比	24%	24%	25%	25%	25%	26%	26%	-
前年同期比	11.8%	10.2%	10.0%	-	-	-	-	-



通期営業利益比	24%	25%	28%	29%	27%	28%	21%	-
営業利益率	9.4%	9.4%	10.4%	10.6%	10.1%	9.9%	7.8%	9.4%
前年同期比	12.8%	12.9%	7.3%	-	-	-	-	-

2017年6月期 第3四半期の損益の状況

(億円：切捨)



* オンザマーク連結子会社化の影響により、前年同期増減額では外注費が7億円の増加

** 法人所得税費用の増加により、前年同期増減額では四半期利益が3億円の減少

TECHNOPRO

(億円)	16.6 3Q累計	17.6 3Q累計	前年同期 増減額	前年同期比
売上高	670	741	+71	+10.6%
技術者増加要因			+57	
単価上昇要因			+10	
その他			+5	
売上原価	510	566	+56	+11.1%
売上原価率	<u>76.1%</u>	<u>76.5%</u>		
技術者増加要因			+44	
外注費増加要因*			+8	
その他			+5	
売上総利益	159	174	+14	+9.1%
売上総利益率	<u>23.9%</u>	<u>23.5%</u>		
販管費	93	101	+7	+8.1%
対売上高比率	<u>14.0%</u>	<u>13.6%</u>		
その他収益 — その他費用等	0	0	+0	
営業利益	66	74	+7	+10.9%
金融収益	0	0	△0	
金融費用	2	0	△1	
税引前当期利益	64	73	+9	+14.0%
法人所得税費用	2	14	+12	
四半期利益**	62	58	△3	△5.4%

2017年6月期 第3四半期のCFとBSの状況

- 配当金の支払い38億円と有利子負債の返済14億円などにより、財務CFは△56億円。現預金は6億円の減少。
- 自己資本比率は40.0%へ改善。

16.6

現預金 117	借入金 161
のれん 293	その他負債 234
繰延税金資産 36	
その他資産 190	資本合計 241

資産合計 636

負債及び資本合計 636

17.3

(億円：切捨)

現預金 110	借入金 147
のれん 295	その他負債 241
繰延税金資産 50	
その他資産 191	資本合計 258

資産合計 646

負債及び資本合計 646

D/E レシオ： 0.7倍
 ネットD/E レシオ： 0.2倍
 自己資本比率： 37.9%

D/E レシオ： 0.6倍
 ネットD/E レシオ： 0.1倍
 自己資本比率： 40.0%

17.6 3Q累計 CF

・ 営業CF	55億円
・ 投資CF	△5億円
・ 財務CF	△56億円
現預金増減額	△6億円

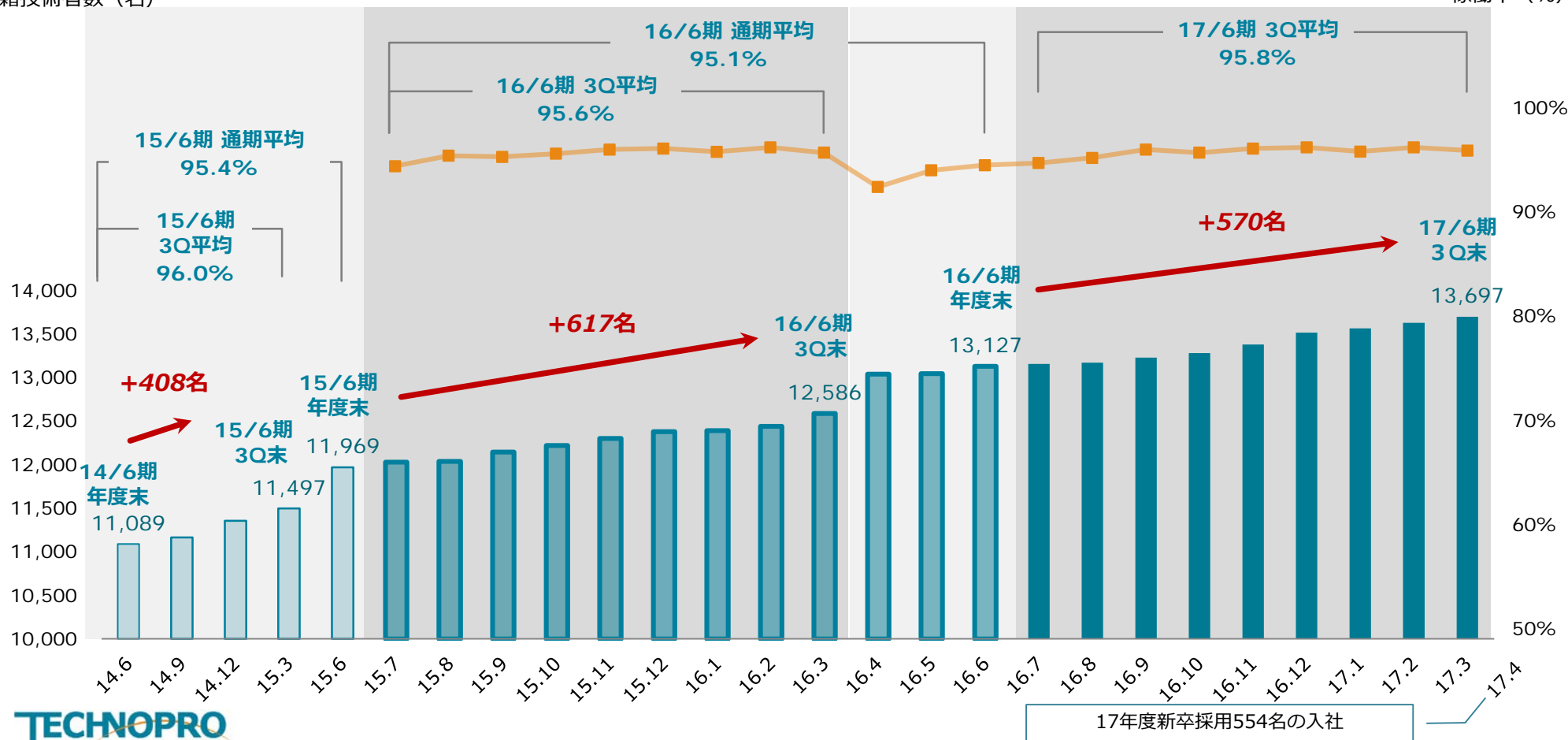
FCF 49億円

技術者数・稼働率

- 17/6期 3Q期末の在籍技術者数は 13,697名、前年度末からの純増数は 570名。
- 17/6期 3Q累計平均稼働率は 95.8%と適正水準である95%台で推移。

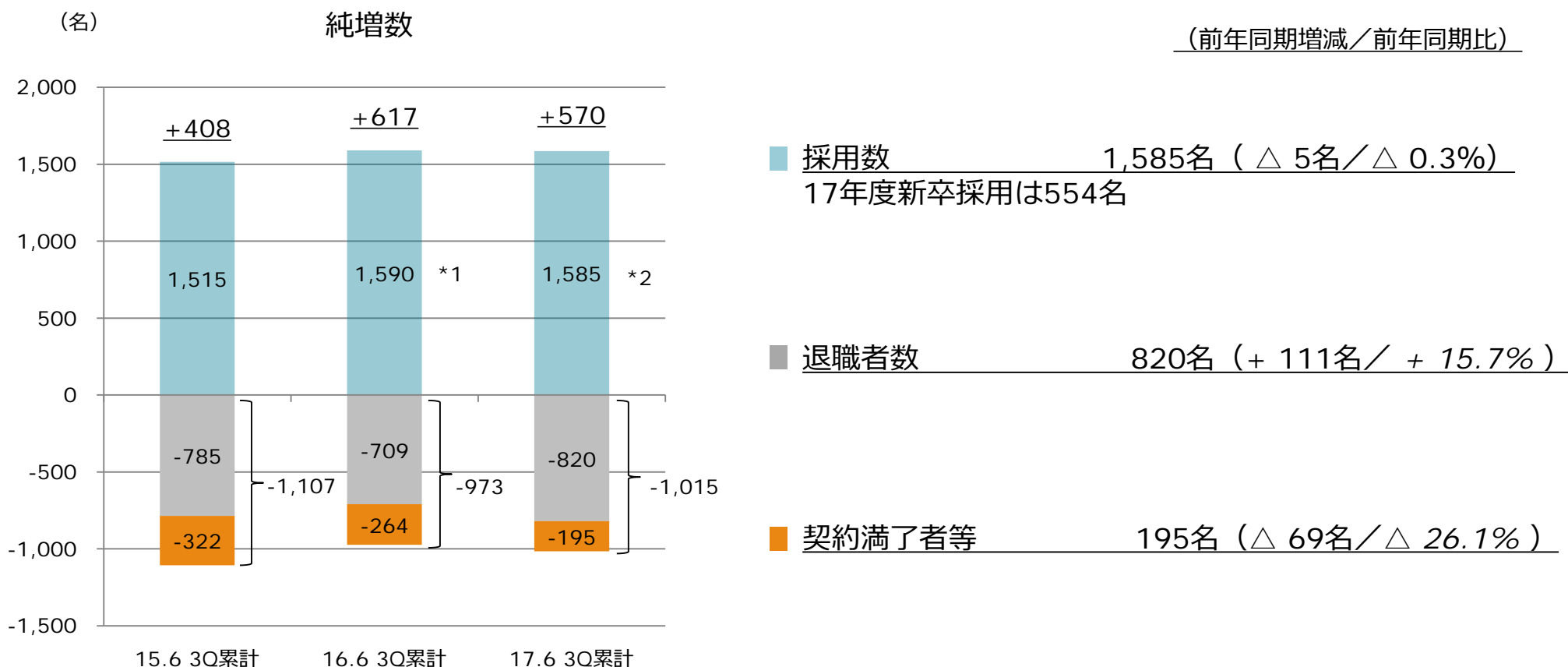
在籍技術者数 (名)

稼働率 (%)



採用/退職の前年同期比較

- 採用数は 1,585名（前年同期比 $\Delta 0.3\%$ 、前々年同期比 4.6%）。
- 退職率は 8.2%（前年同期 7.7%、前々年同期 9.3%）。



*1 オンザマークの買収による技術者獲得を含む（61名）

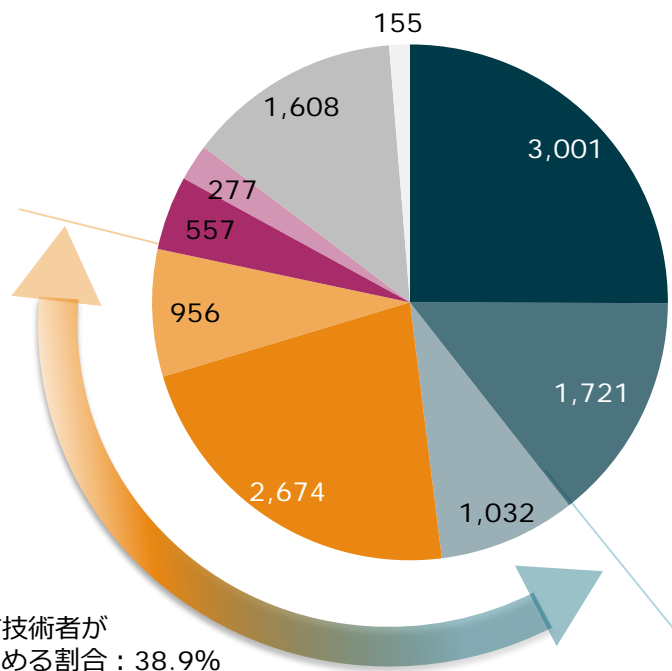
*2 安川情報エンベデッド（現テクノプロ・エンベデッド）の買収による技術者獲得を含む（51名）

技術領域別稼働技術者数

- 全ての技術領域において稼働技術者が増加。
- IT技術者の不足傾向が継続し、特にIT系技術領域のITインフラが増加。

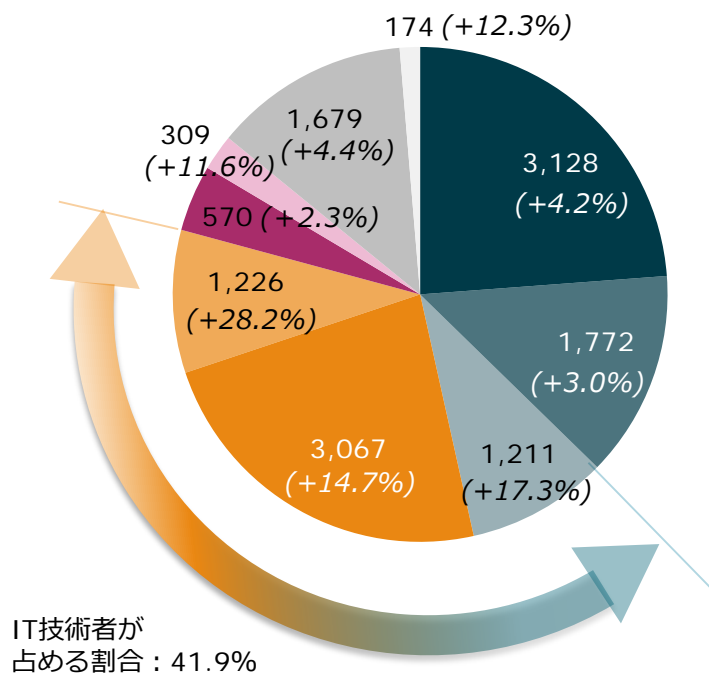
2016年3月末

稼働技術者数：11,981名



2017年3月末

稼働技術者数：13,136名



(名)

- 機械
- 電気・電子
- 組込制御
- ソフト開発・保守
- ITインフラ
- 化学
- 生化学
- 建設
- その他

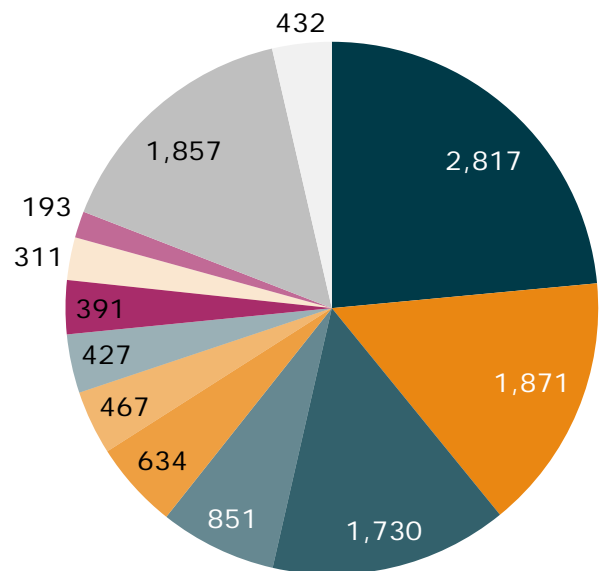
- * カッコ内は増減率
- ** 月末時点稼働技術者数

産業別稼働技術者数

- 全ての産業において稼働技術者が増加。

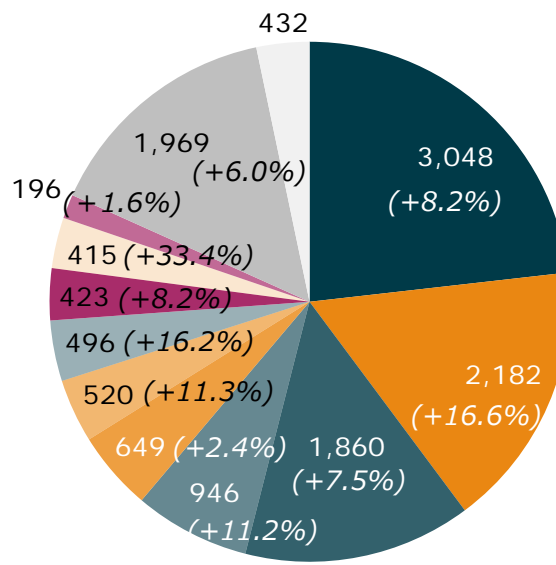
2016年3月末

稼働技術者数：11,981名



2017年3月末

稼働技術者数：13,136名



(名)

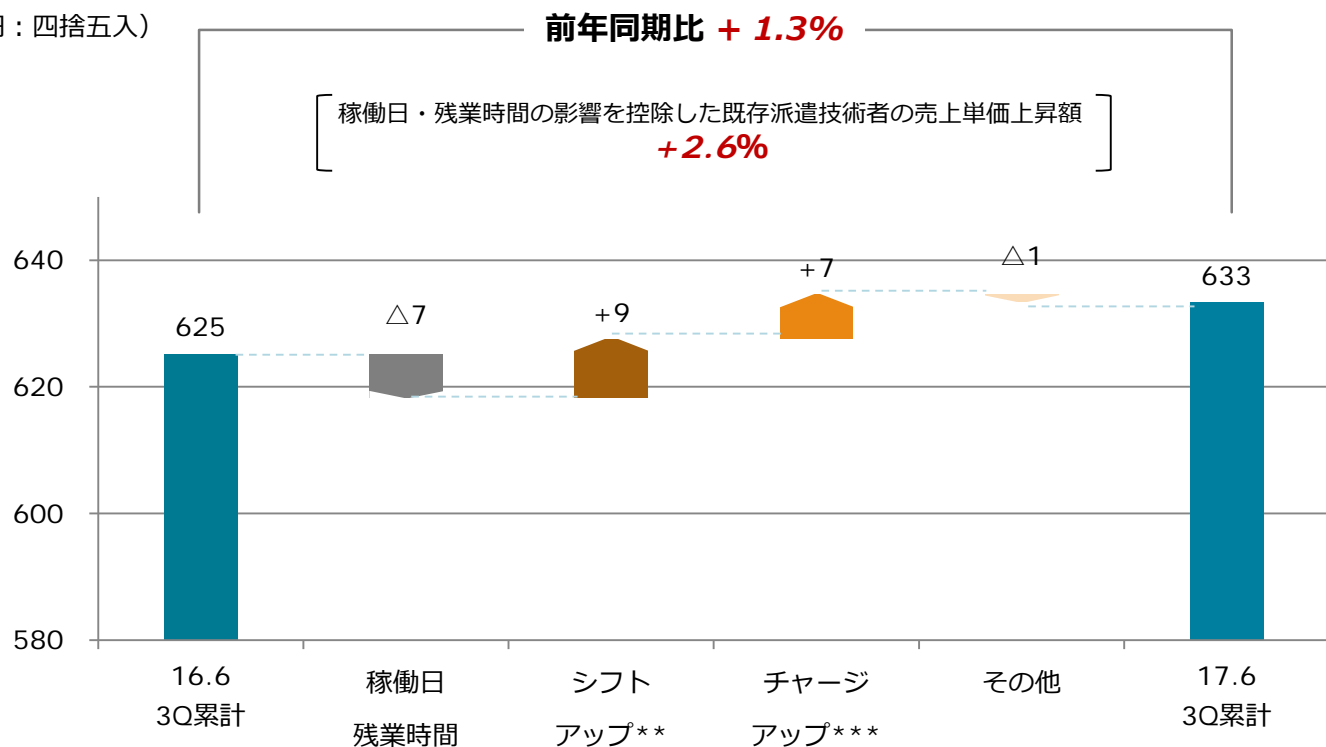
- 輸送用機器
- 情報産業
- 産業用機械
- 電子部品
- 電力/ガス/公共
- 民生品
- 医療用機器
- 素材・材料
- 金融・証券
- 医薬・化成品
- 建築・プラント
- その他

- * カッコ内は増減率
- ** 月末時点稼働技術者数

売上単価推移

- 売上単価*は 633千円（前年度 +8千円/月）であり、上昇率は 1.3%。
- 前年同期より、稼働日（△0.2日）・残業時間（△0.1時間/日）の影響により、7千円/月の売上単価減少。
- シフトアップにより 9千円/月、チャージアップにより 7千円/月の単価上昇。
- 新卒入社技術者の配属の進展等（その他）により、1千円/月の単価減少。

（千円：四捨五入）



* 売上単価
: 技術者一人当たりの1カ月の平均売上。
技術者の契約単価に残業代等を加算した金額に相当。

** シフトアップ
: 配属先を変更することによる売上単価向上。

*** チャージアップ
: 同一配属先での契約更新時の売上単価向上

2017年6月期の配当予想

- 連結配当性向50%、年間配当予想112.53円。前回発表の業績予想を据え置き。
- 2017年4月21日株価終値4,220円をベースに算定した予想配当利回りは2.7%。

(円/株)

	17.6期
中間配当	50.00
期末配当 (予想)	62.53
EPS (予想)	225.05
配当性向	50%

免責事項

当社は、現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づき、本資料を作成していますが、本資料の正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。

また、将来に関する記述が含まれていますが、実際の業績は様々なリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

本資料及びその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、複製または転送等を行わないようお願いいたします。

TECHNOPRO